

あいネット島根

発行：島根県聴覚障害者情報センター 松江市東津田町1741-3
TEL：0852-32-5960 FAX：0852-32-5961 HP：https://www.shimane-choukaku.jp/

年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、島根県聴覚障害者情報センターの活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。今年も昨年と変わらずお力添えをいただきますよう、よろしく願いいたします。

昨年は研修会、講習会などの開催が全て対面となり、コロナ前の通常の生活に戻りました。その中で、島根県内においても手話が言語であることへの理解は広がりつつあると感じており、今年、県や各市町村において、手話言語条例の制定が更に拡大していくことを期待しているところです。



島根県聴覚障害者情報センター 所長 大呂宗久

今年の職員の抱負



健康が一番。手話も少しは上達したい。

所長 大呂 宗久

二〇二五年の乙巳年は激動の年とか成長の年になると言われているが、蛇行する道も楽しみながら、身体でも鍛えて乗りきりたい。

業務主任 佐藤 寛巳

月に一冊は本を読み、いろんなことを勉強をする。また、実践してみる。

主任主事 上谷 卓司

まだ、行ったことのない地域で人に出会い、自分に磨きをかけ、美味しいものを食べて、リフレッシュできる時間を作りたい。

手話通訳員 今岡 すみ江

笑顔を中心掛け、一日十回以上「ありがとう」を伝える。

事務員 梅林 直美

仕事がスムーズに進むように、ファイルやデータの整理整頓を中心掛ける。

相談員 陶山 智詠

松江市手話言語条例 成立！

12月18日(水) 県内で5例目となる「松江市手話言語条例」が、松江市議会で全会一致で可決されました。これにより、市民に手話や聴覚障がい者に対する理解が広まることが期待されます。次は県や他市町村にこの動きが広まっていくよう皆で力を合わせて頑張りましょう。(現在：出雲市、益田市、津和野町、吉賀町、松江市)

県登録要約筆記者研修会(共通)

10月6日(日)に開催しました。研修内容の対人援助について、島根大学の安高真弓講師に精神保健福祉の現場での経験のもとに講義を行っていただきました。また、研修内のグループワークでは、要約筆記者の登録年数ごとのグループに分かれ、要約筆記者として活動するうえで、困っていることなどについて意見交換を行いました。最後にグループごとに発表を行い、困りごとについてどのように対処をしているか、全体で情報共有をしました。

難聴者・中途失聴者のための手話教室

10月6日(日)に第5回、11月10日(日)に第6回の難聴者・中途失聴者のための手話教室を松江会場(いきいきプラザ島根・当センター映像制作室)で開催しました。

初級コースは、表情・強弱・速度をうまく使いながら手話表現する内容などを指導し、楽しく学んでおられました。来年度も受講したいという難聴者がおられ、とても嬉しく思います。中級コースは、手話検定2級レベルの内容で手話表現してもらいました。講師からの質問に、手話で回答する方法もしました。今年度は終了しましたが、来年度も引く続き計画したいと思いますので、皆さんご参加ください。

試験のための事前学習会(手話)

10月20日(日)(あすてらす)、11月24日(日)(いきいきプラザ島根)試験のための事前学習会を開催しました。11月24日は、試験本番で使用する当センターのスタジオで、場面通訳練習を行いました。皆さん統一試験合格を目指して熱心に取り組んでおられました。

手話通訳者ステップアップ研修会

手話通訳者ステップアップ研修会を10月27日(日)「手話文法」(あすてらす)、12月1日(日)「ろうあ活動」(いきいきプラザ島根)のテーマで行いました。

「手話文法」は、CLを使って表現し、相手に伝わったかどうか、この文法を手話でどう表現するかを学びました。「ろうあ運動」は事前に収録したろう講師の動画を読み取ってまとめた後、全員が発表し、読み取り通訳をする時間もあり、充実した研修会となりました。

**手話通訳者養成講習会 & 修了式**

11月9日(土)に最後の手話通訳者養成講習会を行いました。最後の講習会は、現場での手話通訳でした。皆さん事前学習をして来られ、長かった1年半の講習会を15名の方が修了しました。修了式では、当センター所長から一人ひとり修了証が手渡されました。本当にお疲れ様でした。今後のご活躍を期待しています。

要約筆記者養成講習会(共通・手書き・パソコン) & 閉講式

【共通】11月17日(日)に講習会最後の講義を開催しました。最終講座の14講では、要約筆記者のありかたについて学習しました。講座の最後には、これからどのような要約筆記者を目指すかについて、受講者同士グループで話し合いました。その後、「聴覚障がい者の困り感を少しでも減らし、社会の理解が進むよう、常に自己研鑽に努め、信頼される要約筆記者を目指す。」、などグループごとに今後の目標を発表しました。

【パソコン】9月28日(土)にパソコンコース最後の実習講座、15講座模擬要約筆記を開催しました。受講生は、要約筆記者として派遣に参加した際の準備と、要約筆記を体験しました。講演会の現場を想定し、大田市社会福祉協議会職員の飯田啓介様に「あいサポート研修」の講演を実際に行なっていただき、受講生はその内容をパソコン全体投影で要約筆記をしました。



【手書き】10月20日(日)に手書き最後の実習講座、15講座模擬要約筆記を開催しました。手書きコースは、NPO法人しまね子ども支援プロジェクト副理事長の樋口和広様に法人の活動内容について講演いただき、その内容を受講生が手書き全体投影で要約筆記しました。

【閉講式】11月17日(日)に第5期要約筆記者養成講習会の閉講式を開催しました。今期は21名の受講生が講習会を修了されました。修了書の授与の他、島根県難聴者協会会長、要約筆記者養成講師団から、修了生への激励のお言葉を頂きました。

講習会を修了されたみなさまが、令和7年2月16日の全国統一要約筆記者認定に合格し、要約筆記者として活動していただけることを願い、今後も試験対策等サポートに努めてまいります。

第2回利用者交流会

11月16日(土)13時30分~15時30分までの2時間、いきいきプラザ島根4階401研修室において開催しました。参加者は10名でした。

絵手紙友の会さんいんの会長である白石政雄氏、スタッフの江角和子氏を招いて、絵手紙を書く方法を指導してもらいました。参加者の皆さんに描きたい絵や文字を書いてもらいましたが、予定よりも出来上がった絵手紙の枚数が多くとてもびっくりしました。皆さん楽しく書いておられ、とても楽しい交流会となりました。



手話奉仕員・手話通訳者研修会

11月17日(日)いわみーるで開催しました。午前中はCLについて学びました。午後は、グループに分かれて、ろう者の手話を読み取る学習をしました。

初めて会うろう者の手話を見て、いろいろな手話表現を学ぶことができました。

手話教室

①島根県警察学校

11月28日(木)午後約160分間、島根県警察学校にて、初任科生22名を対象にした手話教室をしました。

先に「聴覚障がいについて」と「聴覚障がい者の暮らしについて」の講義をし、警察署窓口や巡回訪問を想定した手話会話の練習を一人ひとりしました。手話が少しでもできる警察官が増えたらと思います。

②島根県農業協同組合くまびき地区本部

島根県農業協同組合くまびき地区本部からの依頼で、12月21日(土)、営農総合センターにて、人権同和研修で聴覚障がいについての暮らしを話し、「ろう文化とは？」という内容で講義をしました。最後に、挨拶の手話を皆さんと一緒にしました。少しでも手話が広がりますように。

聴覚障がい者のためのセミナー

12月15日(日)「相続登記のススメ」というテーマで松江地方法務局登記部門の吉野総括登記官に、講義形式で分かりやすく今後の生活に活かせるような内容の講義をしていただきました。参加者は15名。参加された方からは自身の土地、家族のことで気になっていること等質問をしていただき、とても勉強になるセミナーとなりました。今後も聴覚障がいの方のニーズに合わせた内容で知識がより豊かになるよう、セミナーを継続し開催していきたいと思えます。



要約筆記スキルアップ研修会

11月30日(土)に開催しました。研修内容の障害者差別解消法の改正による合理的配慮の義務化について島根県健康福祉部障がい福祉課の齋藤隆成様に講義を行っていただきました。講義後の質疑応答の時間では、齋藤様、障がい福祉課課長補佐の小村健一様のおふたりに受講者からの質問に回答いただきました。

手話通訳者全国統一試験

12月7日(土)にいきいきプラザ島根で手話通訳者全国統一試験を実施しました。今年は、手話通訳者養成講習会を修了されたみなさんも受験され、全員で25名の方が試験に挑戦されました。たくさんの方が合格されるよう、祈っています。

IT 特別講座

12月15日(日)「LINEをもっと便利に使ってみよう」というテーマで有限会社Willさんいんの柳原氏に、演習形式でオープンチャットを利用しながら、とても分かりやすく講義をしていただきました。参加者は11名。参加された方からはたくさんの質問をしていただき、活発で楽しい講座となりました。今後も視聴覚障がいの方のリハビリテーションの一環として、ICT(情報通信技術)に関する知識がより豊かになるよう、皆さんからの意見を収集しながら講座を開催していきたいと思えます。



試験のための事前学習会(要約(手書き・パソコン))

【パソコン】12月8日(日)にパソコン第1回目を出雲市で開催しました。はじめに、2024年度試験から適用される配点の変更について講師から説明がありました。その後、筆記試験の対応問題を練習後、実技の過去問に取り組みました。講師からは、実際に音源を聞きながら要約筆記する練習を重ねることが大切である。練習を重ねることでタイピング速度や話をまとめる力が身につく。試験に合格できるよう練習を頑張ってくださいと激励の言葉をいただきました。

【手書き】12月22日(日)に手書き第1回目を出雲市で開催しました。受講者は、模擬試験形式で過去問題に取り組みました。本番の流れや雰囲気を経験するとともに、試験の配点について確認し、効率的な勉強について学習しました。また、実技の模擬試験後は検証を行いました。講師からは、今の時期から試験までの頑張りによって、合格された方の例を挙げ、今後の勉強への激励の言葉をいただきました。

参加してきました

全国聴覚障害者情報提供施設協議会映像制作担当者研修会(新潟県)

今年の映像制作担当職員研修会は、11月21日(木)22日(金)に、新潟県聴覚障害者情報センターで集合形式で開催されました。研修会の内容は、文化庁著作権課による著作権に関する講演をはじめ、石川県聴覚障害者センターによる能登半島地震の配信等について発表がありました。今後の業務に活かせるよう努めてまいりたいと思えます。

中四国ブロック聴覚障害者情報提供施設協議会施設長会議(岡山県)

中四国ブロック情報提供施設長会議は11月14日(木)岡山県聴覚障害者センターで開催されました。今年度は、①全聴情協のあり方・事務局体制、②ブロック映像制作担当者及び意思疎通支援担当者研修会の開催、③次期ブロック選出理事及び意思疎通支援等担当者研修会委員の選出、④2027年度全聴情協総会&施設大会開催県の4つの議題について議論しました。各県の施設で運営や規模など対応が異なっていることもあり、今回の一番の議題である「全聴情協のあり方」「事務局体制」等については、今後の議論の推移を注視していく必要があると思えます。

行事予定

※他団体主催

1月	2月	3月
11日 統一試験のための事前学習会(手書き要約)(大田)	16日 全国統一要約筆記記者認定試験 (松江)	1日 手話通訳者更新のための面接試験 (大田)
12日 ※島根県ろうあ連盟福祉講演会&新年会 (出雲)		2日 要約筆記者養成講師団会議 (松江)
19日 統一試験のための事前学習会(パソコン要約)(大田)		2日 ※島根県ろうあ連盟中央講演会 (益田)
26日 手話事業検討委員会 (松江)		9日 ※島根県ろうあ連盟第4回理事会 (松江)
26日 要約筆記事業検討委員会 (松江)		23日 手話通訳者養成講師団会議及び研修会 (大田)



三二個展



10月
「コレクション「昭和の名車」」
永原 延久 さん(松江市・ろう者)



11月
「レカンフラワー」「レザークラフト」
小村 あかね さん(出雲市・ろう者)



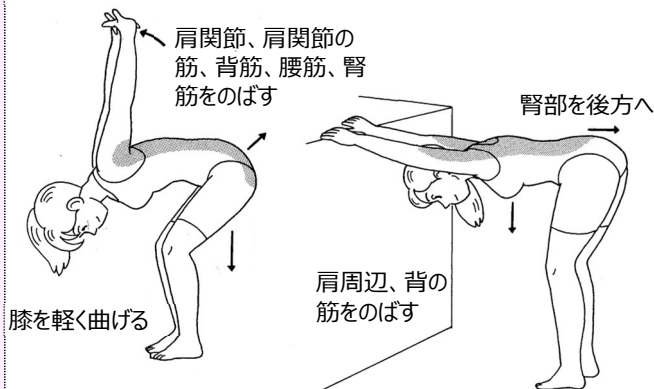
12月
「楽しいクリスマス」
NPO法人松江市聴覚障害者協会

臨時休館のお知らせ

★2月16日(日)12:00~16:00
(全国統一要約筆記記者認定試験のため)
《ご理解とご協力をお願いいたします。》

《 みんなでストレッチをやってみよう! 》

【上肢のストレッチ⑥】腕・肩周辺、体側の筋をのばす。

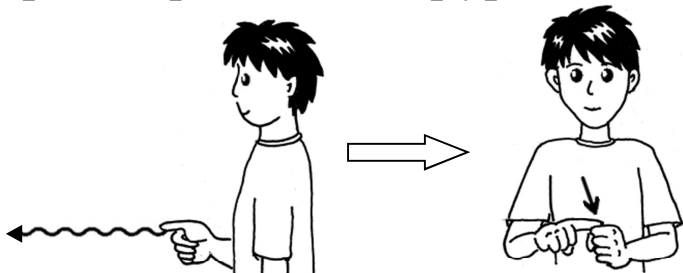


(※「手話通訳者のためのリラクゼーションテキスト」に掲載されているイラストを一般社団法人全国手話通訳問題研究会に許可を得て掲載しています。)



手話をしてみよう!

今回は『巳年』です。ぜひやってみてください。
【へび・巳】 【年】



親指を外に出して握った右こぶしをくねらせながら前に出す。

左手拳の親指側に右手人差し指を下ろしてあてる。

《 ろうあ者相談員がいます。 》

当センターにはろうあ者相談員が1名常勤しています。生活の中で困っていること、悩みごとなどは1人で抱えずに、ぜひご相談ください。スマホの使い方から生活一般までお話を聞きます。※出張などで不在の場合もありますので事前にご連絡ください。



《 かずかず 》(10月1日~12月28日現在)

手話通訳派遣コーディネーター	37件
要約筆記派遣コーディネーター	17件
リレーサービス	99件
来館者数	520人

《 メルマガ・LINE 登録者募集 》

手話・要約筆記付の行事など、さまざまな情報を月に1回程度、メールやFAXやLINEでお送りしています。登録は無料☆簡単! 必要事項を書いてメールするか、申込用紙をFAXしてください。LINEは申込不要で、携帯やスマホに右の「公式LINEアカウント」を読み込ませてください。ご不明な点は、お問い合わせくださいませ。

《 QRコード 》 携帯電話やスマホで読み込んでみてくださいね。

【ホームページ】

【公式LINEアカウント】



(PC・スマホ用)

(携帯用)